

入園から卒園まで一貫して
子どもたちの成長の土台となる
「体軸」を育む



TAIJIKU

体軸を導入した園（施設）

体軸を導入した園（施設）の想い

子どもが10人いれば10通りの個性があります。個性は十人十色で、みんな違ってみんな良いのです。固定観念にとらわれることなく、子どもがまっすぐ成長していくために体軸を導入した園（施設）では、子どもの身体づくりに関わる職員一人ひとりが体軸について基本的な知識・スキルを身に付けて関わっていきます。

子どもの個性（能力）を最大化していくための基盤となる「体軸」を普段の保育現場から届けたいと思っています。

体軸を導入した園（施設）とは

予防医学に基づいた科学的根拠のある体操・運動・セラビースキルを園のスタッフが身に付け、入園から卒園まで一貫して子どもたちの成長の土台となる「体軸」を育み、姿勢づくり・運動能力の基礎づくりに特化した子ども達の身体発達及び身体能力開発のサポートを行う園（施設）です。

「体軸」の詳細はこちら



<https://ymcn.co.jp/>



株式会社やまちゃん

〒914-0036 福井県敦賀市堂50号1番地の4



体軸を導入した園(施設)の3つの特徴

1 文部科学省認定 運動神経の土台をつくる「体軸スクール®」に含まれる体操プログラムを導入。体軸体操を毎日の日課に!

「体軸体操」は予防医学に基づいた身体づくりのための体操プログラムであり、身体全体の筋肉バランスを整え、運動神経の発達のための土台となる「正しい身体の使い方」が身に付く体操プログラムです。

ミニコラム

体軸体操の特徴

全身に14ヶ所あるクロスポイント(身体のスイッチ)と呼ばれる部位を触りながら動かすことで身体感覚を高め、全身のインナーマッスルが活性化されます。そうすることで身体の軸がつくられ、内側から姿勢を整え、身体操作性が向上します。



アクションブックの無料公開はこちら!

今身体の基本づくりが求められている理由

現代の子どもたちは20年前に比べて身体が弱くなっているという事実をご存知でしょうか? 現代の子どもたちの身体環境は20年前とはかなり異なっています。



2 文部科学省認定「たいじく絵本教室」で使用している絵本を用いた身体づくり。読み聞かせ&体操で子どもたちの感性を育む!

普段の保育の中で絵本の読み聞かせを通して身体づくりを実践していきます。絵本を読み、音楽を聴き、五感をフルに使って楽しめる身体づくりのための絵本です。

ミニコラム

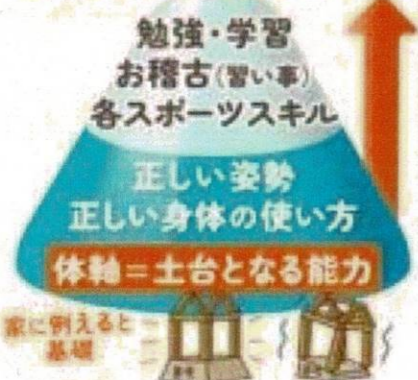
絵本「たいじくのもんちゃん」の紹介



たいじくのもんちゃんの無料公開はこちら!

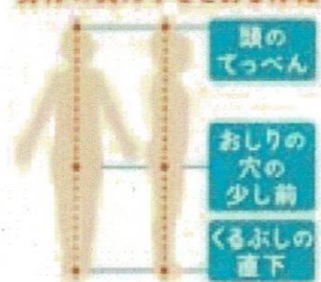
「体軸」は運動・勉強の土台となる

体軸が身につくとものごとの習得力がアップ!



体軸とは、読んで字のごとく、身体の軸のことであり、身体を動かしていく上で最重要とされる身体感覚のことを指します。運動(スポーツ)・勉強・習い事の土台になるものです。

身体の真ん中をとる体軸



体軸がずれた身体	体軸がしっかりすると
✓姿勢が悪い	✓姿勢が良い
✓元気が出ない	✓元気がある
✓疲れやすい	✓疲れにくい
✓体調が崩れやすい	✓ケガをしにくい
✓気が散る	✓集中力がアップ

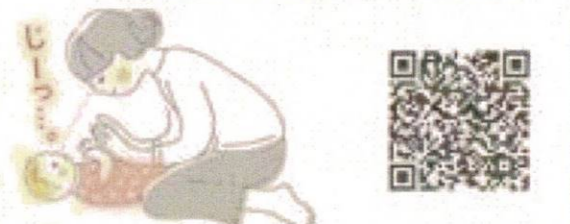
3 文部科学省認定「たいじくベビー教室」で行う新生児から乳幼児の身体発達を促す「体軸セラピー®」を実施。

体軸セラピー®とは、体軸理論に基づいた良質なスキンシップをベースに促す画期的なセラピー手法です。

ミニコラム

スキンシップの重要性

スキンシップによって他者との信頼関係の構築や、相互関係の維持に大きく関与する「オキシトシン」というホルモンが分泌され、触れる人にも大きな影響を与えます。



体軸セラピーハンドブック1章の無料公開はこちら!

3つの特徴に加えて、園のスタッフ(保育士)が身体づくりの知識とスキルを持ち合わせ、身体づくりのための認定資格保有者であること。普段の保育現場から「体軸」を身に付けるサポートができる環境となっています。